

市の人口

(8月1日現在)

男19,957人 (- 3)

女20,721人 (+36)

計40,678人 (+33)

世帯総数

8,406世帯(+ 5)

日向報

宮崎県 発行人 編集人 (昭和31年9月21日)
日向市役所 藤井 満義 総務課広報係 (第3種郵便物認可)

NO 6 4

毎月10日発行

巡回映画日程

10日高見橋、11日広見、12日西川
内、13日本谷、15日梶木、16日庄
手、17日亀崎、18日上原町、19日
下原町、20日江良、22日母子寮、
23日堀一方、24日曾根、25日畑浦
26日細島東、27日細島西、29日山
下、30日往還、31日比良



「いざ出水」台風に備えて水防訓練にはげむ消防団 (幸協で)

もなえはよいか

今年台風の当り年

いよいよ台風シーズンになりました。もう一度自分の周囲を見まわして十分な備えをしましょう。

▽農作物の場合

水路の堤防やアゼなどの弱いところを事前に補修しておくことが大切です。水稲は水の浅いほど茎のゆれも大きいので、風の強い時は水を深くしてください。収穫期に近い稲は、少しぐらい早目に刈り取ることも考えられます。

陸稲の倒れるものを防ぐため、土よせをしたり、脱粒防止のため成熟期のは押しおしたり踏みたおしたりするのもよいでしょう。

台風通過後は、水を早く引かせて、白葉枯病の予防をかね、早急に薬剤をまいてください。倒された稲の穂が水面や地面についている時は、植付様式に従って、2列から3列の穂先の方を組合わせて重ねてゆく。排水溝を作つて防除をするなどが大切です。畑作の場合は、倒れた作物を起して土寄せし根を保護すること、雨のため土が固まるので中耕したり、流された程度に應じて追肥をし、回復の見込のないものは代作を考えることなどが必要でしょう。

そ菜の場合はまた違つてきます。竹やワラで防風垣を作ること、排水路の草刈り、補修をしておくこと、瓜類などは支柱を抜いて風の方向に倒し、収穫できるものは収穫しておくこと。地這作物は3センチおきぐらゐに土でツルを押えておくこと。苗床には床上30センチぐらいに支え竹をかけたり、幌竹をかけることなどの準備が必要です。

また台風通過後は、排水を早くし、防風処理物をのぞき、支柱を立てます。中耕、追肥、土寄せ、洗滌などもかならず行なつてください。回復不能の枝や茎葉を切り取つたり、四一四式、三十三式ボルドー液で病害虫を防除したり、敷ワラをしたりするのも大切です。

▽人の場合

老人や子供は早く安全な場所に避難させること、被害があつた時は、もよりの警察派出所や市役所の支所出張所、消防署などに連絡してください。

台風後はかならずといつて良いほど伝染病が病生します。後片付けを早くして、周囲の清掃や消毒を完全に行なつてくださいます。

また特にテレビを持つていられたところでは倒されたりして電線とふれ合うことのないように十分注意してください。またできれば、台風時は一時アンテナを取りはずすことも考えておいてください。

人事異動

▽依頼退職

七月二十一日付 雇 金丸文哉

八月八日付 主事 杉田嘉弘

▽異動 (八月一日付)

市民課広報係から総務課広報係へ

主事 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

雇 黒木 国衛

決定間近かな慰霊塔敷地

市民のご協力を期待

日向市慰霊塔建設計画は、その後用地の決定で順調に進んでいます。用地候補地としては現在次の四カ所について、建設委員会役員会で検討されていますが、役員会が一応の結論が出たら、さらに建設委員会（委員四十七名で構成）で協議の上決定されることになっております。

伊勢ヶ浜公園内
金比羅山
ハ 櫛ノ山（日知屋小の東）
ニ 古城ガ鼻（富高小の西）
（四）は市有地（三）は私有地ですが、塔の場所として、また小公園としても、それぞれ良い点をもつてはいます。決定するにはあらゆる面から検討されており、特に私有地については、土地所有者との話し合いが必要でいま交渉過程にありま

発生したアワヨトウ

病害虫駆除に万全を

水稲病害虫駆除の時期です。各農家でも、駆除対策にけんめいですが、富島、岩崎、美津津の三農協でも市の援助で、動力、手動、ミストなど防除機具約五百十台を約六百万円（新農山漁村振興計画特別助成事業による。うち三割三分が国庫補助、市負担一割二分となつております）でそろえました。

市ではじめの計画通り、防除薬剤については各農協から購入資金を貸付け、市で利子補給を行うたてまえをおしすすめ、病害虫の一せいの駆除に力を入れています。今年の薬剤に要する経費は、だいたい二千七百万円（十アール当り二百五十円）が見込まれております。すでに早植水稲については過去三回、普通水稲についても一回の一

何かと出資が多い時だけに、ごめいわくでしようが、ぜひご協力いただくようお願いいたします。市有地の寄附については、市民の皆様の間で、いろいろご意見もあろうかと思いますが、このことについて少し詳しくお知らせして、ご理解をおねがいしたいと思います。募金はこうして一般募金目標額は二百万円となっております。

この中五割の百万円を世帯数割（各戸別の世帯数を市の世帯総数で割つて出した率で計算する）あとの五割百万円を市民税割（各戸別の市民税各戸額を市民税総額で割つた率で計算する）で算出してこの二つの合計額が各区の目標額となります。つまり負担能力と均等割を半々に勘案して算出します。各区の目標額は、会長の市長から各区長さんへお知らせし、区長さんは区民の方々とよく話しあいの上、区内で無理のない各世帯別割をしていただいて、区目標額



被害田を見る 藤井市長

達成にご協力いただくということになっております。この方法は日向市長連合会理事会で協議の上承認されております。以上のような方法で、全市民から浄財を受けるように考えられておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。なお建設地地元の関係民の方々は、別に多少の特別寄附をおねがいする案もあります。合同慰霊祭を執行する関係から場所としては市の中央部になります。これはやむを得ないことで、この点中央部から離れている地区の方々はよくご理解いただいで、全市民で建てる慰霊塔ということに、一致したご協力を特におねがいいたします。

【問】提出制国民年金に、わたくしの場合共済組合に加入してありますので、妻だけ任意加入の適用者となります。妻だけ加入させたとして被保険者が六十五才になつて初めて年金を受けようになるのですが、万一途中で死亡や脱退した場合、過去に払い込んだ掛け金は火災

今月の投書から

【問】提出制国民年金に、わたくしの場合共済組合に加入してありますので、妻だけ任意加入の適用者となります。妻だけ加入させたとして被保険者が六十五才になつて初めて年金を受けようになるのですが、万一途中で死亡や脱退した場合、過去に払い込んだ掛け金は火災

虫の一せいの防除を行なうとともに二十六日から三十日にかけて普通水稲の一せいの防除を行ない、被害の拡大を防止しています。今後、次々にこの防除計画を実行することになっていきます。アワヨトウ虫は、だいたい年四回ぐらい発生するものとみられていますが、日向市の場合、六月上旬から七月上旬にかけて第一回の発生をみ、九月ごろまでがその最盛期です。傾向としては雨が多いと虫の発生も多くなるようです。今年はチリ津波などの影響をうけた掘木地区に最初の発生を見ています。

この虫は夜活動します。午後五時から六時ごろに上部にあがつて来て活動をはじめ、午後八時から十時ごろまでが一番はげしい活動時です。それから約二時間ほど上部にとまつたまま休止、午前一時ごろから夜明けまで活動して、夜明けとともに下部におりて休みます。防除方法としては、現在DDT粉剤、パラチオン粉剤、TBB粉剤などを十アール（一反）当り四キロぐらいづつ撒布しています。今後発生が予想されますので、発見したらすぐ農林課にご連絡くださいますようお願いいたします。

第四回臨時市議会は先月二十一日に開かれました。この議案に提案されたのは、起債および償還、返済の方法についての専決承認など六議案と、請願二件、陳情一件でした。

消防施設整備や農委選任など

臨時市議会おわる

△消防施設整備 消防施設を整える資金として、全国有物件災害共済会から四千万円借り入れた利率は年六分三厘、返済方法は35年度は据置置き、36年度から38年度まで三千万以内に元利均等払いします。（原案承認）

新農委きまる

新しい農業委員がきまりました。【選挙された委員】

鈴木正（本谷）▽河野熊太郎（広見）▽山本孫春（新財市）▽黒木勝（奥野）▽寺原初義（切島山）▽河上賢蔵（往還）▽田中義隆（下原町）▽林田盛男（堀一方）▽三樹安正（曾根）▽成合進（亀崎中）▽黒木豊（庄手）▽黒木新蔵（秋留）▽黒木豊蔵（曙）▽甲斐初治（金ヶ浜）▽溝口得義（榎木）▽甲斐貢（幸脇）▽黒木泰弘（落座）

【農協共済組合推せん委員】 黒木豊治（庄手）▽松葉泉（鶴

日直料表です。（原案可決） △別府道路を整備するために、別府道路に沿つた九電の土地約百七十六平方メートル、その裏側にあり市有地約百七十六平方メートルを交換しました。（原案可決） △美津津小学校の敷地をひろげるため、別府地区河野芳男さんの

お金貸します

中小企業のみなさんへ

市ではかねてから資金難で困つてゐる中小企業者に、安い利息でお金を貸すことを計画してまいりました。いよいよ今月中旬から実行に移すことになりました。これは中小企業特別小口融資といつて経営の建て直しをはかつていただくとともに、来るべき十五夜祭などで、うんともくめて頂くというのがそのねらいです。貸付けは五百万円です。この資金を借りることのできる

土地約百五十五平方メートルと渡辺寛さんの土地約九百四十平方メートルをかうことになりました。 △学識経験を持つ農業委員五人を推せんしました。（別項参照） なお、この議案では採択されたのは陳情一件で残りの二請願は総務委員会付託になりました。

拠出制が年金

制度の中心

国民年金制度は、国民が年をとつてから、或は病氣やケガで病疾となつたり死亡したりして、生活に困るようなことに追込まれることを、国民が連帯して防止しようという考え方で生れたものです。この制度には、拠出制（掛金を出していく）と無拠出制（掛金をとらないで、一般国民の税金を財源として出す年金）と二つありありますが、無拠出制、つまり福祉年金は既に昨年十一月から当市では一千三百七十七名に達して支給されています。拠出制は本年十月から加入受付が始まり、来年四月一日から掛金（保険料）をかけることになりました。福祉年金はいわばツナギの制度であつて、この拠出制年金が国民年金制度の中心なのです。

国民年金の解説

一日現在で、五十才をこえる人には適用されません。従つて法によつて、加入せねばならない人は、二十才から四十九才までの人です。

加入できない人

しかし、この年令の人でも次に掲げる年金制度で保障されている人

【答】被保険者が途中で死亡したり、退脱した場合の掛け金の払い戻しは、いままの法律ではできませんが、全法的な問題となつていまして、近いうちに何んとかなると思ひます。なお掛け金を滞納した場合、任意加入者は被保険者の資格を失ひます。

みんな受けよう

結核検診

日向保健所管内は昭和35年度に結核予防特別対策地区に指定されました。それで、市民は一人のこらず結核健診を受けねばなりません。近く区長さんを通じて、皆さんの受診票をおくばりますので、該当日には必ず健康診断を受けてください。

は加入できません。

イ 被用者年金各法（厚生年金保険法は九法律をいう）の被保険者又は組合員

ロ 被用者年金各法に基く老令年金、退職年金又は障害年金の受給権者

ハ 戦傷病者戦死者遺族等援護法に基く年金又は未帰還者留守家族等援護法に基く手当及び特別手当をうけている人

ニ 右に該当する者の配偶者

ホ 大学の学生

この適用除外者の奥さんはどうかと言いますと、一応は被用者年金各法で保障されているとはいひながら、保障程度が非常に低いわけですから、加入したいと思ひば、県知事の承認をうけて、任意加入することが出来ます。

市民課年金係 （続く）

10月1日を時点に

今年 は 国 勢 調 査 の 年 で す

大規模な調査を

今年 は 国 勢 調 査 の 年 で す。こ の 調 査 は 全 国 の 人 口 の 状 況 を し ら べ、 政 治 や 行 政 の 基 礎 資 料 を 作 る た め の も の で す。

第 一 回 の 国 勢 調 査 は 大 正 九 年 に 行 な れ ま し た。そ の 後 十 年 こ と に 大 規 模 な 調 査 を 行 な い、そ の 中 間 の 五 年 目 に は 簡 易 な 調 査 を 行 な っ て き ま し た。今 回 の 十 月 一 日 の 国 勢 調 査 は 第 九 回 目 の 調 査 で、し か も 大 規 模 調 査 に あ っ た つ て い ま す。 全 国 で 約 四 十 五 万 人、当 市 百 八 十 三 人 の 調 査 員 が、皆 さ ん の お 宅 を お た ず ね し て、い ろ い ろ お 聞 き し ま す。



な お 皆 さ ん の 方 で ご 記 入 す る 箇 所 も あ り ま す の で、ご 協 力 く だ さ い

県民手帳の申込みは
市役所企画室へ
いま市企画室で、県民手帳の予約

八 十 万 円 あ つ ま る

(昨 年 の 共 同 募 金)

▽ 協 力 員 会 費 八、四 〇 〇 円
な お、こ と し も 募 金 の 際 は よ ろ し く 協 力 く だ さ い。

日 赤 募 金 優 良 区

日 赤 社 費、戸 別 募 金 に つ い て は 市 民 皆 様 の ご 協 力 に よ っ て、良 い 成 績 を 納 め て い ま す が、ま だ 七 十 七 区 の 中、本 町 は 約 十 区 が 未 納 と な っ て い ま す の で、整 理 上 だ う ぞ

▽ 保 険 が つ か え な い も の

今 月 は 「 保 険 の き か な い 」 あ れ て れ に つ い て お 知 ら せ し ま す の で、被 保 険 者 の 皆 さ ん の 国 保 利 用 上 の 参 考 に し て く だ さ い。

① 健 康 診 断 を 目 的 と す る 診 察 や 検 査、② 予 防 接 種 (た だ し 家 族 に ハ シ カ や 百 日 ぜ き な ど が 発 生 し、ほ か の 家 族 に う つ る お そ れ の あ る 時 は で き ま す)、③ 美 容 整 形 手 術 (い れ ず 除 去、隆 鼻、二 重 ま ぶ た 手 術 な ど)、④ 正 常 妊 娠、正 常 分 娩、経 済 的 な 理 由 か ら 行 な う 人 工 中 絶 結 紮 手 術 な ど)、⑤ 病 院 に 通 う の が 不 便 で あ る と の 理 由 で す る 入 院、⑥ 単 な る 疲 勞、倦 怠、⑦ 色 盲、⑧

早 目 に お ね が い し た い と 係 で は 望 ん で い ま す。

区 目 標 額 一 〇 〇 % 以 上 納 入 の 優 良 区 は、七 月 一 日 か ら 末 日 ま で の 分 で 次 の と お り と な っ て い ま す。

美 々 津 上 町 二 区 (区 長 福 元 盛 吉)
奥 野 (黒 木 今 朝 吉) 八 坂 区 (三 輪

市 の 農 業 を 良 く す る 計 画 を 作 る た め に、皆 さ ん の 家 の 農 家 台 帳 を つ く る こ と に な り ま し た。

(ぜ ひ ご 協 力 を)

あ な た の た め の 農 家 台 帳

さ る 一 日 か ら、市 の 調 査 員 が 皆 さ ん の 家 を お た ず ね し て、い ろ い ろ お 聞 き し て い ま す。調 査 員 は 次 の こ と を お 聞 き し ま す か ら、あ ら か じ め 計 算 し て お い て く だ さ い。

① 家 族 の こ と ② 農 地 の こ と ③ 主 な 農 機 具 の こ と ④ 家 畜 の こ と ⑤ 肥 料 の こ と ⑥ 農 業 の 量 ⑦ 飼 料 の こ と ⑧ 作 物 の こ と ⑨ な ど で す

な お こ の 調 査 は、十 ア ー ル (一 反 歩) 以 上 を 耕 作 し て い る 農 家 を 主

響) 龜 崎 中 区 (黒 木 勝) 高 見 橋 通 り (森 本 嘉 七 郎) 上 町 二 区 (横 山 健 一) 笹 野 東 (小 村 村 治) 笹 野 西 (吉 田 浩 太) 比 良 区 (治 田 繁 雄) 余 瀬 (是 則 沢 嘉 蔵) の 九 区。前 号 掲 載 分 十 五 区 と 合 計 し て 二 十 四 区 と な り ま し た。

な 対 象 と し て い ま す。

あ な た の 家 計 を 豊 か に す る た め の 調 査 で す か ら、ぜ ひ ご 協 力 く だ さ い。

國 民 年 金 世 帯 調 査 書

七 月 十 日 現 在 で 記 入 を お ね が い し て お り ま し た 國 民 年 金 適 用 世 帯 調 査 書 は、各 区 長 さ ん か ら 市 民 課 へ 届 け ら れ て い ま す が、ま だ 提 出 さ れ な い 区 は 至 急 お ね が い し ま す。

な お、こ の 調 査 書 は 適 用 に な ら な い と 思 わ れ る 人 も、す べ て 出 し て 貰 う こ と に な っ て い ま す の で、全 世 帯 出 し て く だ さ い。

出 し た か ら 適 用 に な る と か、出 さ な け れ ば 適 用 に な ら な い な ど い う 性 質 の も の で は あ り ま せ ン。

国 保 だ め だ

保 険 の 扱 い は う け ら れ ま せ ン。

① わ ざ と お か し た 罪 や ケ ガ、病 氣 が 原 因 で あ る 場 合、例 え ば 麻 薬 患 者、自 殺 未 遂、犯 罪 の 目 的 で 立 入 っ た 場 所 で し た ケ ガ な ど が こ れ に あ た り ま す。

② ケ ン カ、酔 払 い、不 行 跡 に よ る 場 合、③ 治 療 上 医 師 の い い つ け を 守 ら ず、治 療 が 長 び き、療 養 費 が か さ む と き、④ 保 険 給 付 上、市 が 法 に 基 づ い て す る 命 令 を き か な い と き な ど の 場 合 で す

な お、こ の ほ か、こ れ ま で も た び た び お 知 ら せ し た こ と で す が、急 ぐ 患 者 の 場 合 を 除 い て、本 県 の 国 保 と 契 約 し て い な い 病 院、診 療 所 で 市 に 届 け た 治 療 を し て 後 か ら 届 け た も の は、市 が 適 当 で な い と 認 め た と き は、そ の 支 払 い を 制 限 し、ま た は 全 然 認 め な い こ と に な っ て い ま す の で、今 後、こ の よ う な 場 合 は 充 分 注 意 し て く だ さ い